（別紙様式２）

記入順序　1.学位(博士)論文又はこれに相当する学術論文等

（類別）　2.査読付きジャーナル論文等

　　　　　3.査読付き学術会議論文等

　　　　　4.その他の論文（査読のない論文・講演・報告等）

　　　　　5.著書・解説書等

　　　　　6.特許、ソフトウェア、データベース等

　　　　　7.研究実用化業績等

　　　　　8.学術上の賞等

類別欄は、例えば3-1のように、類別番号と類別内通し番号のペアで記載してください。業績欄の論文には、論文名、著者名、掲載誌名、巻・号、最初と最後の頁（または総頁数）、発表年（西暦）を記入してください（項目順不同）。また、全著者の名前を論文記載通りの順番で記入して、応募者に下線を付してください。

　※枠内に記載できない場合は、適宜、枠を次頁に繰り越して差　し支えありません。）

　　研　究　・　開　発　業　績

|  |
| --- |
| 類別 業　　　　　　　績 |
| 【主要業績３編】（論文、開発業績を示す記事等）  *それぞれPDFファイル（ファイル名は先頭に類別欄の番号を記載）を添付すること* |
| 【研究業績一覧】 |

（別紙様式３）研究・開発業績（別紙）

現在までの研究・開発業績の紹介および着任後の抱負を以下の枠に記載ください

（2,000字程度）

|  |
| --- |
|  |

（別紙様式４）

　　学会における活動状況

|  |  |
| --- | --- |
| １．所属する学会及び地位 |  |
| ２．学会の役員・座長等の経験 |  |
| ３．最近10ケ年間に科学研究費補助金、その他の競争的資金及び研究助成金を受けた状況 |  |
| ４．その他 |  |

（別紙様式５）

　　職域（学術基盤事業を含む）における活動状況

|  |  |
| --- | --- |
| １．学術サービス・システムの開発・運用に関する経験 | *記入例*   1. *学術サービス・システムのために開発したソフトウェア名とその概要、チーム内での役割と貢献度、利用実績（例：ダウンロード数、利用機関名等）、発表（例：ウェブサイト、論文、プレスリリース、広報誌・機関紙等の記事）* 2. *設計・構築・運用に貢献した学術サービス・システム名とその概要、チーム内での役割と貢献度、利用実績（例：利用者数、利用機関名等）、発表（例：ウェブサイト、論文、プレスリリース、広報誌・機関紙等の記事）* 3. *その他特筆すべき事項* |
| ２．学術サービスの利用推進・普及に関する経験 | *記入例*   1. *ユーザ支援に貢献した学術サービス名とその概要、チーム内での役割と貢献度、支援実績（例：支援した利用者数、プロジェクト名、機関名等）、発表（例：ウェブサイト、論文、プレスリリース、広報誌・機関紙等の記事）* 2. *運営に貢献したコミュニティ名とその概要、コミュニティ内での役割と貢献度、コミュニティの規模（例：参加者数、参加機関名等）、発表（例：ウェブサイト、論文、プレスリリース、広報誌・機関紙等の記事）* 3. *その他特筆すべき事項* |
| ３．重要な役職等の　経験 |  |
| ４．その他 |  |

（別紙様式６）

社会における活動状況

|  |  |
| --- | --- |
| １．関係官庁団体等の委員会・調査会・審議会等の委員の経験 |  |
| ２．その他 |  |